

令和6年3月吉日

一般社団法人 大阪府病院薬剤師会 会員各位

一般社団法人 大阪府病院薬剤師会 会長
災害対策委員長
竹上 学
(公印省略)

災害時訓練におけるご協力のお願い

平素は本会事業へのご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和6年1月1日に能登半島地震が発生し、被災地では各医療機関が多数の負傷者・患者に対応している状況です。犠牲になられた方々に対しご冥福をお祈りするとともに、ご遺族の方々に心よりお悔やみ申し上げます。また、被災された方々へお見舞いを申し上げます。

さて、本会では災害対策委員会を設置し、会員施設における災害に対する意識向上を目的に事業を行ってきました。甚大な被害をもたらした能登半島地震も予想できない発災であり、大阪では以前より問題視されている南海トラフ大地震や大阪府直下型地震に日頃から備える必要がある事を想起させられる事態と考えます。昨年6月に「災害時の病院薬剤部門における被害状況の収集・発信方法について」のアンケート調査を行い、設問へのご回答とともに様々なご意見をいただきました。その事も受け、当会としても防災および災害時に備える手段を考えている所です。今回、発災後の各施設の状況を本会でいち早く把握し、大阪府をはじめとした関係団体と情報共有する方法を摸索しております。D24H for Pharmacy というシステムの開発に当会も参画している所ではありますが、そのシステム運用も今回の能登半島地震で遅れをとっております。災害はいつ起こるかわかりませんので当座の情報収集と共有を考え、今回 Google Form による災害時の情報収集システムを活用し、本会にて災害時の情報収集並びに共有の訓練を実施したいと考えております。

つきましては、趣旨をご理解いただけるご施設におかれましては別紙をご確認の上、訓練へのご参加をご検討ください。

ご多用中の所大変恐縮ではございますが、何卒、ご理解ご協力の程お願い申し上げます。

以上

問い合わせ先：一般社団法人 大阪府病院薬剤師会
学術部長
災害対策委員会 副委員長
小林 政彦 (大阪赤十字病院)
TEL : 06-6774-5111
MAIL : m.kobayashi@osaka-med.jrc.or.jp

1. 背景と訓練目的

災害時、医療機関は、広域災害救急医療情報システム（EMIS）による情報発信が求められる。一方、EMIS 自体に薬事関連の詳細な入力項目が少なく、別途で情報収集をする必要がある。

災害時においても容易に情報共有できるシステムとして D24H for Pharmacy の開発に大阪府病院薬剤師会は協力している所ではあるが、今回の能登半島地震にて整備の遅れが生じている。災害はいつ発災するかわからず、大阪府においては大阪府直下型地震や南海トラフによる地震、あるいは気候変動による豪雨災害など災害策が急務である。今回、O.H.P. で Google Form を活用して、フォームによる情報収集の有用性と情報入力項目の妥当性を検討することを目的とした。

2. 訓練内容①～③ **（今回、①～②を同時に、③は後日とする）**

① O.H.P. 会員の Google Form 入力訓練

【入力訓練】 3月18日午前9時～21日午前9時まで

- 会員施設を対象に、災害想定を考慮していただき、Google Form で被害状況を入力いただきます。
- 訓練では1週間を訓練日とします。入力は、1日のみ入力であっても、連日の入力であっても構いません。入力状況等も検証データと考えています。

② Google Form の情報は EMIS の薬事関連情報を補完ができるか

【入力訓練】 3月18日午前9時～21日午前9時まで

現行の EMIS 入力内容では、薬事情報を詳細に発信することが出来ないと言われています。

- 災害拠点病院の薬剤師は、EMIS を模した Google Form と上記の O.H.P. の Google Form をそれぞれ入力していただければと考えます。
- 内容の比較検討を行い、Google Form が EMIS の薬事入力項目を補完できるかを検証したいと考えています。
- 参加対象者は、施設にて許可が得られた災害拠点病院勤務の DMAT 薬剤師あるいは災害担当薬剤師にてお願いいたします。

③ 本部における Google Form 収集データの活用

【訓練】3月22日以降で設定予定

大規模災害時、大阪府庁や保健所で災害対策本部が設置され、O.H.P. から医療コーディネーター要員として人員派遣を求められる可能性があります。その役割のひとつは、O.H.P. 会員の人的／物的被害状況の把握と評価(活動方針の立案・実行)となります。

- Google Form の入力内容を活用し、地域の被災状況の把握や O.H.P. の支援方針について話し合う訓練を行います。
- 当該訓練の開催時期は入力直後を考えていますが、今回は後日検証を行う事でその代わりとすることも想定することも考えています。
- 当該訓練についても、後日に訓練参加いただいたご施設に情報共有させていただきます。

3. 訓練における災害想定について

【入力訓練】3月18日午前9時～21日午前9時まで

- 発災日時：令和6年3月18日 午前9時
- 和歌山県沖を震源とする南海トラフ巨大地震が発生。
- 大阪府下震度6弱～6強と考えられる。
- 津波は大阪湾には1時間半後に到着予定。
- [ライフライン]
 - ✓ 電気：大阪府全域で停電⇔各施設の自家発電状況を把握し回答いただければ幸いです。
 - ✓ ガス：大阪府南部・大阪市は供給停止。発災3日目より大阪市内は使用可と想定します。
 - ✓ 水：1日目と2日目は全域で断水。
 - ✓ 通信：固定電話は通話不能。携帯電話は発災後基地局の非常用電源切替え対応で一部使用可(本来は1日程度で非常電源燃料が切れるため、その後数日間は通信不可となるが、今回の訓練では携帯及び携帯のネットワーク環境は保持されているものとします)。インターネットは固定電話回線では固定電話と同じく通信不能。携帯の回線を介した通信は可能とします。『訓練では病院のインターネット回線は携帯の回線とみなし、使用可能とします。』
- [公共交通機関]
 - ✓ JR各線、大阪メトロ、私鉄各線18日は全線運休。19日15時あたりから安全が確認された路線より運航開始とします。
- [医薬品の流通]

災害拠点病院と災害拠点病院外ではその対応が異なります。ご施設の流れをご確認いただき回答いただければ幸いです。

その他、南海トラフ巨大地震発生時の被害等については、
[大阪府／被害想定・地震対策（新・大阪府地震防災アクションプラン等）](https://www.osaka.lg.jp)
([osaka.lg.jp](https://www.osaka.lg.jp))
を参考にお願いします。

4. 訓練前の入力テストについて

Google Formは入力可能な状態です。3月17日9時までのデータは、
検証致しませんので、自由に入力テストいただいて構いません。

5. 訓練結果の公表について

訓練結果は訓練参加施設に共有いたします。また、一部のデータは大阪
府病院薬剤師会会員、日本病院薬剤師会災害対策委員会へも報告させ
ていただく予定です。

また、データを解析し、学術大会や学会等にて発表し、大阪府病院薬剤
師会の試みを多くの医療従事者と共有する事を考えています。

6. 入力フォーム（Google Form）について

URL: <https://forms.gle/GnLLkUduhFmx9Nsc8>

QRコード



※災害拠点病院においては以下の入力（EMISを模したGoogle Form）もご協力
ください。

URL: <https://forms.gle/YUJuKqmUoM94ZMPbA>

QRコード

